

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄住民の権利拡大（国政参加問題）（Ⅲ）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-01 キーワード (Ja): 小坂外務大臣, 西銘沖縄自民党総裁, 安井議員, 国会参加 キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43469">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43469</a>

官房長官発言メモ談

「沖縄住民の国政参加特別措置法案」の  
衆議院議決案に附して成立に際しての  
付帯決議案に付して 官有長官 発言にて

45.4.16  
212 頁

本法案の成立に際して、琉球政府  
にあって、本土の公職選挙法に準じ立法準備  
が進められてきて、その中で関係規定が  
設けられるものと期待している。

事務次官  
近藤外務審議官  
官房長  
官房総務参事官

国政参加問題に関する岸日本政府事務

所長案に対する官房長官談

岸私案は未だ政府としては報告をうけ

ていないので詳細なコメントをすべきではないか

いおれにせよ岸所長の個人的見解である。

国政参加の具体的な方式については

政府として目下 色々な角度から検討中

参衆  
問

五  
北米課  
沖繩  
外務省

外務省

とありまだ確定的な結論は出していない。

伝えられる岸私案についても報告接到

の後、検討してみたい。新聞記事を

一読した限りとも、憲法上国内法上、

種々の問題点を含んでいるように

思う。また国政参加の問題はアメリ

リカが施政権を有しているという

現在の沖繩施政の建前とも

参衆  
問

(関連)する重要な問題であるので、  
 政府としても米国政府と協議しつつ  
 その実現をはかまべく、先般の協議委員  
 員会においても米側の好意的配慮を  
 要請したが米国側としても本問題は  
 色々困難な問題を含んでいるものがあり、  
 その見通しはかならずしも樂觀を  
 きない。

○ ○ ○ ○ ○ 参衆

問